

## 4. 北部都市エリア

### (1) 土地利用の方針

#### 1) 住宅地

##### 【地域拠点市街地型住宅地】

河北総合支所を中心として、まとまって市街地が形成され、道路や公園、下水道等の都市基盤施設の整備が進められてきたことから、今後も良好な居住環境の維持保全を図ります。

##### 【新興住宅地】

二子地区については、地区計画の確実な運用により、統一性のある低層戸建て住宅地の良好な居住環境の維持保全を図ります。

#### 2) 商業・業務地

##### 【沿道立地型商業・業務地】

河北IC周辺については、三陸自動車道による広域ネットワークの利便性と国道45号沿道を最大限に活かし、道の駅「上品の郷（じょうぼんのさと）」を中心に観光・交流機能の充実を図るとともに、成田地区の国道45号沿道についても、里山エリアや里海エリアも含めた自動車利用を前提とした商業・業務地として、機能維持を図ります。

#### 3) 農地・森林

##### 【農地】

農地は、都市機能とのバランスを保ちつつ、食料供給機能のほか、緑地機能、保水機能など、農地が持つ多面的機能が発揮できるよう、計画的な保全を図ります。

##### 【森林】

河北IC北側の沢田山や市街地背後に広がっている森林は、都市機能とのバランスを保ちつつ、環境保全機能、土砂災害防止機能、水源かん養機能、レクリエーション機能など森林が持つ多面的機能が発揮できるよう、維持保全を図ります。

### (2) 道路・交通の方針

#### 1) 道路

##### 【主要幹線道路】

三陸自動車道については、河北ICを活用した都市間の広域的なネットワークを形成するとともに、エリア間のネットワークの柱として位置づけます。

##### 【幹線道路】

国道45号及び主要地方道河北桃生線、一般県道北上河北線等については、三陸自動車道へのアクセス道路として、また、里山エリアや里海エリアとを結ぶ道路として、エリア間のネットワーク強化を目指した整備促進を図ります。

**【生活道路】**

住宅地内や点在する集落内の身近な生活道路については、不規則で狭い道路が多く、また、市民意向としても身近な生活道路の整備が望まれていることから、安全で安心な道路整備と私道の整備費補助等を推進するとともに、適切な維持管理を図ります。

## 2) 公共交通

**【バス】**

幹線交通としての路線バスや、地域内交通としての住民バスが運行されており、他エリアから西部都市エリアへの中継地点であることから、エリア間の連携を強化するため幹線交通の維持確保を図ります。

## (3) 公園・緑地の方針

住宅地内での公園が不足していることから、誰もが利用しやすい身近な公園の整備を推進します。

また、追波川河川運動公園については、市民に親しまれるレクリエーション活動の場やスポーツ活動の場として、機能向上を推進するとともに、適正な維持管理を図ります。

## (4) 供給処理施設の方針

生活排水処理施設のうち、河北地区における令和2年度末の下水道全体計画に対する整備率は、石巻市公共下水道計画区域（飯野川処理区）が約81.9%、石巻市東部流域関連公共下水道計画区域が約63.3%にとどまっており、引き続き効率的かつ効果的に整備を推進し、快適で清潔な生活環境づくりを図ります。

## (5) 都市防災の方針

**【水害】**

台風や大雨などによる洪水などの被害から住民の安全・安心な暮らしを守るため、河川や水路などの改修を促進します。

**【地震】**

相野谷地区では、木造老朽建物が多く、また、区画道路の整備が不十分かつ狭いことから、都市基盤整備とともに不燃化を促進します。

また、避難場所に至る避難道路の整備や橋梁の耐震化等により、ネットワークの強化を図ります。

**【土砂災害】**

土砂災害警戒区域等については、ハード整備とハザードマップの作成等のソフト対策を促進します。

(6)環境保全の方針

【自然】

市街地周辺には、山や川を中心とした身近な自然環境があることから、自然とふれあえる場の創出とともに、引き続き維持保全を図ります。

【水質汚濁】

生活排水処理施設の整備の遅れから、生活排水等の混入による農業用水や河川等の水質悪化が懸念されるため、周辺の自然環境への負荷低減にも配慮し、公共下水道等による汚水処理施設の整備を推進するなど、公共用水域の水質保全を図ります。

(7)都市景観の方針

市民意向からは良好な景観の保全・修景・創出にあたり「山や河川等の自然環境の保全」が重要という意見が多くあることから、貴重な自然的景観の保全と整合が図られた都市景観の形成を図ります。

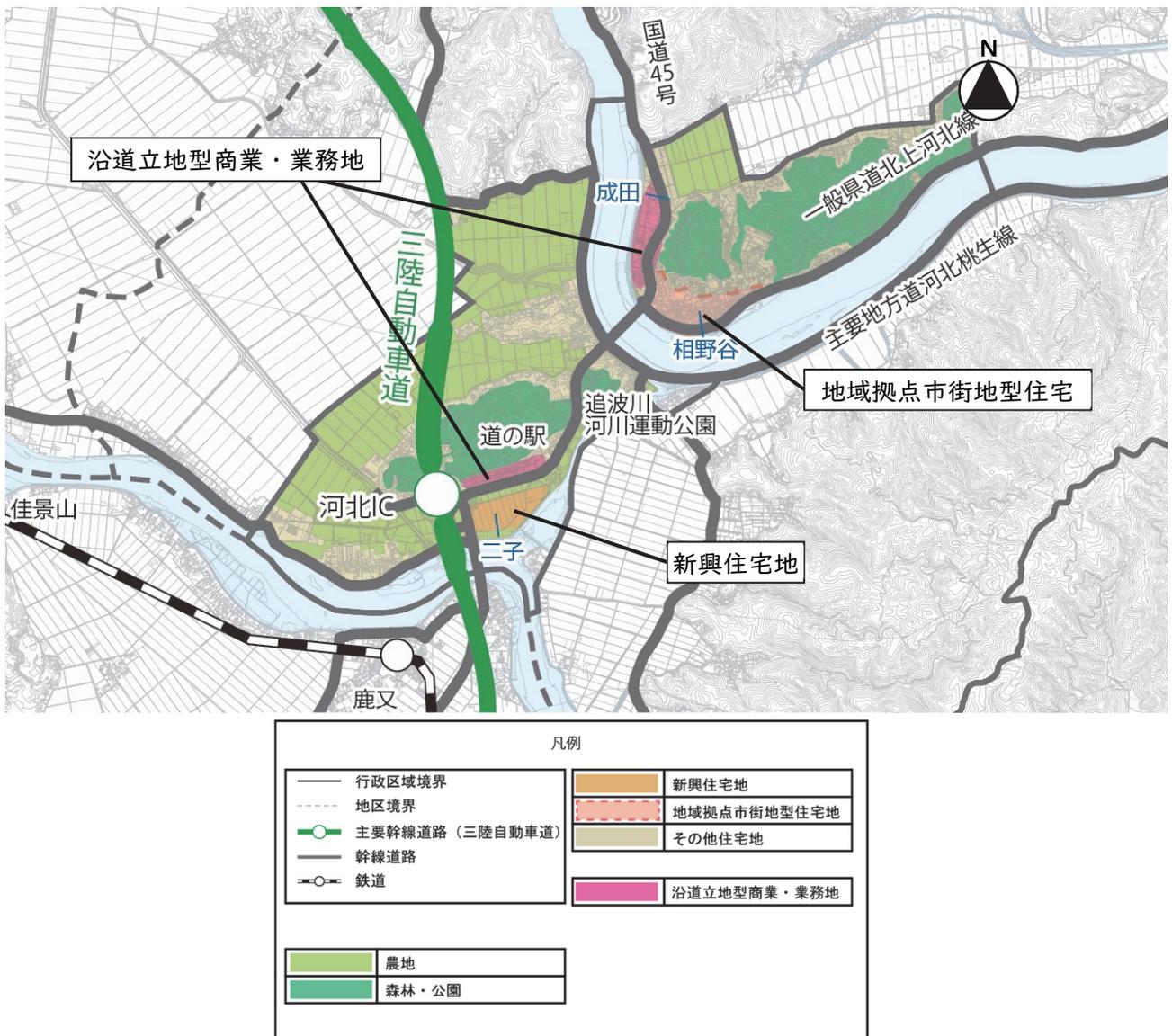


図 7-5 北部都市エリア詳細方針